

2024(令和6)年度 面接授業コマシラバス			
(分野)	(授業科目)	授業	(授業形態)
専門科目	地域・在宅看護論Ⅱ		講義(面接)・演習
(学年)	実施会場	面接授業	(担当者)
1年	穴吹通信ふれんど(4月号)参照		内海恵子・香西真由美・ 橘 毅・松本正義・ 宮里寿美・福元重子
【本時のテーマ】 地域・在宅看護の対象者と多様な場の理解 (授業シート第11.12.13回)		【準備物】 1.地域・在宅看護論Ⅱ面接授業コマシラバス 2.地域・在宅看護論Ⅱ授業資料 ※事前学習を記入して持参する 3. iPad 4.2024年度学生便覧 5.2024年度授業概要・授業シート	
【本時の目標】 1.地域・在宅看護の対象となる人々とその暮らしや看護の多様な場について説明できる。 2.地域アセスメントを理解し、地域包括ケアシステムについて説明できる。 3.地域・在宅療養を支える地域・在宅看護の役割を理解できる。			
【授業形態】	【項目】	【内容】	授業シート
講義 10:15～11:20	1時間目 オリエンテーション Ⅰ 地域・在宅看護の概要	授業の概要 【生活のとらえ方】 1.「生活」の意味 2.地域・在宅看護論における「生活」	第1回
	1. 地域・在宅看護とは 2.人々の暮らしの理解 3.地域・在宅看護の目指すもの	【地域・在宅看護の基盤】 1.地域・在宅看護の活動	第2回
休憩11:20～11:30			
講義 11:30～12:30	2時間目 Ⅱ 地域・在宅看護の構成 1.地域・在宅看護の対象者 2.地域アセスメントの意義と方法 3.地域包括ケアシステム	【対象者の理解】 【地域アセスメント】 1.地域アセスメントの意義 2.地域アセスメントの活用 【地域包括ケアシステム】 1.地域包括ケアシステム構築の背景 2.地域包括ケアシステムの概念	第5・6回 第9回 第10回
休憩12:30～13:30			
演習 13:30～15:30	3時間目 Ⅲ住んでいる地域の実情を知る グループワーク  グループワーク発表とまとめ	【テーマ:健康障害を持ちながら安心して暮らすために、居住地域の実情を知り課題を考える】  グループワーク発表とまとめ	第11・12・13回
休憩15:30～15:40			
講義 15:40～16:40	4時間目 Ⅳ地域・在宅看護の役割  まとめ	【地域・在宅看護の役割】 1.在宅看護の対象者と多様な場 2.病状・病態の予測と予防 3.自立・自律支援 小テスト まとめ	第3回
16:40～ 17:00	質疑応答・周知事項		